



学校教育目標 「 自ら行動、達成して感動 」

校 訓 「 自主・自律・連帯・創造 」 R5. 12. 21発行 文責 校長 松崎大樹



**「令和5年」から「令和6年」への「冬休み」に突入します！
去りゆく年に感謝し、新たな年に希望を持つ
充実した冬休みを過ごしてください。**



生徒のみなさんへ

いよいよ明日から17日間の冬休みに突入します。新型コロナウイルスやインフルエンザも少しずつ落ち着きを見せ始め、みなさんが家族と共に、クリスマスや年末年始を穏やかな状態で迎えられることをまずは願っているところです。

また、今年一年を振り返ってみると、アフターコロナの充実した教育活動を展開しようと、みなさんが先生方と共に知恵を出し合い、そして、協力し、様々な学校行事や生徒会活動を成し遂げていく中で、キラキラと輝き、たくましく成長していく場面を多く見ることができました。さらには、先生方と共に創り上げる日々の授業においても、多くのみなさんが主体的に取り組むと共に仲間と協力して学び合おうとする風土が少しずつ構築されていることを嬉しく思っています。各種学力検査でも上昇傾向にあるみなさんの学力が、さらに高まっていくことを大いに期待したいと思っています。

さて、時間が止まることはありませんが、その年々の年始年末を迎えるということは、一年の節目となる大切な時間の中で、自分自身のこれからの生き方をしっかり考える機会を与えてもらったということだと思います。「去りゆく年」=2023年の中におけるこれまでの自分の言動や取組をしっかりと振り返り、「新たな年」=2024年に向けて自分の目標や夢・希望を決意する。その中で、自分をより良く高めていこうという揺るがない気持ちをしっかりと築き上げてほしいと思っています。

ただ、この2学期末、仲間の個性・考え方の違いや多様性を受け入れることができないため、何気ない一言や仕草で仲間を傷つけ、クラス内やSNS上におけるトラブルに発展したケースも多かったと思います。しかし、このお互いの違いや多様性を受け入れ、それぞれの立場を尊重するということは人間関係を築く上でとても大切なことであり、それは、みなさん一人一人が個々の違いを尊重し、理解することができるかどうかに関わってきます。

私達の郡中学校は、様々な家庭環境の中で育ち、異なる個性や感性、異なる考え方や経験をもった生徒たちが集まる場所です。そして、その違いこそが私達の出会いや共に過ごす時間をとても豊かにしてくれるものと考えます。

また、違いや多様性を受け入れることは、単に異なる見解や考え方を認めることだけではありません。それは、思いやりをもち、他者を尊重し、寛容な心をもつことも含まれます。時には、違いからくる摩擦や理解しづらさもあるでしょう。しかし、それを乗り越えることが、より円滑な人間関係を築く第一歩となっていきます。

みなさんは先生方と共に「チーム郡」という同じ船に乗っています。その船を良い方向に進めるためには、お互いを尊重し、協力することが必要です。

また、その違いや多様性は、私達のこの郡中学校をより豊かな場所にしてくれるはずです。それぞれの個性や考え方を認め合い、支え合いながら、新たな年、新たな「チーム郡」の一步を踏み出していきましょう。

この2学期の終業式において、みなさんが心をつなげて、互いを理解し合い、尊重し合うことの大切さを再確認することで、私達の郡中学校が、生徒一人一人の違いや多様性を尊重し、共に輝ける場所であり続けることを心から願っています。

最後になりますが、昔から「一年の計は元旦にあり」と言われています。新しい年がより充実したものになるようにと郡中学校666名の生徒一人一人が、年の初めの元旦に立てた目標や計画が、確実に実行され、幸せに満ちた一年になることを祈っています。 チーム郡 思いを力に。 校長より



**令和6年に向けて…
一年の計は元旦にあり**

保護者の皆様へ

年の瀬を迎え、慌ただしさを増す今日この頃ですが、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

お陰様をもちまして、本日、第2学期終業式を迎えることができ、今年予定されていた教育課程、学校行事等を何とか計画通りに実施することができました。また、その過程においては、様々な教育活動を展開する中で、お子様方の良き変容を育めるよう、職員一同、真摯に努めてまいりましたが、保護者の皆様のご期待に応えることはできたのでしょうか・・・。

さて、本日配付しました通知表には、お子様方一人一人の現在の学びの確かな指標として、各教科の「評価・評定」を、そして、1・2年生の生徒には「所見」として、担任の先生方からの2学期のお子様の様子とアドバイスを記載しています。ご一読いただき、お子様への温かい声かけ・励ましをいただく中で、冬休みの前向きな生活や今後の学習に対する目標・改善点等について意義ある話し合いをもっていただければ幸いです。ご対応のほど、よろしくお願い申し上げます。

郡中学校としては、新年を迎える中で、いよいよ締めくくりの3学期に移行してまいります。この3学期も「歩みを止めない教育」の営みの中で、生徒達の確かな学力と豊かな人間性を育てていきたいと思っております。保護者の皆様におかれましては、今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、新しい年が、生徒、保護者の皆様にとって、幸多き一年になることを心から願っています。

令和5年12月22日 校長 松崎大樹



令和5年度 生徒会役員引継式・任命式を開催

朝長小百合現会長率いる第77代生徒会役員のみなさん本当にお疲れ様でした。

そして、いよいよ村上 駿新会長のもと、第78代生徒会が動き出します！しっかり頑張ってください！

第2学期終業式に先立ち、まず始めに「生徒会役員退任式」を開催し、第77代生徒会役員を代表して現生徒会長・朝長小百合さんから退任の挨拶が行われました。第77代生徒会役員がこの一年間の活動に深く感謝すると共に、これまでの労をねぎらいたいと思います。本当にお疲れ様でした。次に、「生徒会役員任命式」を開催し、第78代生徒会新会長・村上 駿さんを始め、2名の副会長・中村心美さん、種本愛依来さん、2名の書記・村川瑞季さん、水口芽紅さんの5名の執行部に、校長の私からそれぞれの任命状を渡させていただきました。引き続き、新生徒会長・村上 駿さんから下記に示す生徒会専門委員長2年生8名と生徒会専門副委員長1年生8名に「任命状」が手渡され、第78代生徒会役員が決定しました。最後には、村上 駿新生徒会長が、落ち着いて、そして、力強く就任の挨拶を行い、令和5年度の「生徒会役員退任式・任命式」は幕を閉じました。

いよいよ村上 駿新生徒会長のもと、第78代生徒会が動き出します！新生徒会役員の一人一人が、本校の力強いリーダーとしてみなさんと共に頑張ってくれることでしょう。生徒会活動は、間違いなく、この郡中学校の大きな原動力となっています。生徒一人一人が郡中学校生徒会の一員であるという自覚を持って、様々な活動に取り組む中で、新生徒会をしっかりサポートしていきましょう。よろしくお願いします。

第77代生徒会役員のみなさん本当にお疲れ様でした。

スローガン「超越～今を遙かに超えてゆけ～」



第78代生徒会役員

生徒会会長	村上 駿(2年)	
生徒会副会長	中村 心美(2年)	種本 愛依来(1年)
生徒会書記	村川 瑞季(2年)	水口 芽紅(1年)
委員会	専門委員長	専門副委員長
生活	真崎 隆斗(2年)	石橋 広夢(1年)
文化	夏目 歩佳(2年)	高木 稟心(1年)
学習	原 彩友奈(2年)	坂中 奈津希(1年)
保体	田中 翔(2年)	渡邊 伊織(1年)
美化	朝長 実愛夏(2年)	坂井 悠晴(1年)
図書	下田 幌成(2年)	江頭 こはる(1年)
人権平和	高比良 いろは(2年)	栗山 旺己(1年)
給食	安藤 花乃(2年)	野口 羽瑠(1年)

令和5年度「人権集会」では、「がん」をテーマに学習を深めました。講話Ⅰ「がんについて正しく知ろう」講話Ⅱ「いのちのメッセージ」

※生徒達の感想を掲載しています。ご一読ください

令和5年度「人権集会」を12月5日(火)全校生徒を対象に開催しました。今年度は①自他の健康やいのちの大切さについて考えを深める機会とする。②「がん」について正しく理解し、様々な病気と闘う人たちへの理解を深める。という2つの目的を達成するために、講師として長崎医療センターがん専門看護師の田中 圭 様をお招きし講話Ⅰ「がんについて正しく知ろう」を、次に講師として福岡県在住のNPO法人がんサポート 中原美佳 様をオンラインで結び講話Ⅱ「いのちのメッセージ」を行っていただきました。講師の皆様には、事前アンケートの結果として生徒達の「がん」という病気に対する意識や思いについてお伝えする中で、郡中学校生徒の実態に応じた丁寧で、分かりやすい講話を行っていただきました。

今回の「がん」をテーマとした人権集会を通して、生徒達はがんの知識や患者に対する認識を深めると共に、自分や家族の健康、そして、生き方についても考えを深める良い機会となったことと思います。今後の生徒自身の生き方につなげてほしいと思います。



講師 長崎医療センターがん専門看護師 田中 圭 様(左)
講師 NPO法人がんサポート 中原美佳 様(右)

生きたくても生きられない人がいることを初めて知りました。だから、生きてることが普通ではないことに気がきました。がんは2人に1人がなる病気だと聞いてびっくりしました。がんは身近にあることがわかったので、自分の生活を見直して予防したいです。いつがんになるかはわからないので、私の友達や家族に伝えたい思いは素直に伝えようと思いました。
1年生の感想から

がんステージⅠの5年後の生存率は9割なので、早期発見が大切だということがわかりました。自分も祖父を肝臓がんで亡くしたので、もう少し生活習慣やたばこをやめさせておいたら良かったと改めて思いました。自分の両親にも伝えて、健康に良い体になってほしいと思いました。今、この世界にいたことが幸せだと感じました。また、命の大切さをさらに知ることができました。
1年生の感想から

がんは、異常な細胞が増えて、がんになることがわかりました。また、がんは、10年～20年で1cmになり、がん細胞が1cmにならないとがん検診では見つからないことがわかって、とても怖い病気だとわかりました。だから定期的にがん検診を受けることは重要なことだと思います。僕のおじいちゃんも1ヶ月ぐらいに肺がんが見つかりました。今は無事手術を終えて、入院していますが、もしステージ4だったら、と思うととても怖いと思いました。今を後悔しないように、友達や家族の人たちを大切にしていこうと思いました。
2年生の感想から

がんを予防するには、中学生のうちから生活習慣を整え、大人になったら定期的な検診を受けることが大切だということがわかりました。私は、どうしても休日に夜更かしをしてしまうことがあるので、休日でも生活リズムを崩さないように努力したいです。また、がん教育講演会を通して、生きたくても生きられない人がいる、今当たり前な日々を送れていることは実は当たり前ではないことを改めて実感することができました。これからの生活を送る時に、自分は生きたくても生きられなかった人の分まで精一杯生きようと思います。また、自分が生きている意味について考え、命を大切にしていきたいです。
2年生の感想から

今後の主な行事予定

1月		3月	
9日	3学期始業式	15日	郡っ子サポートネットワーク会議
	1・2年生実力テスト①	20日	避難訓練
10日	1・2年生実力テスト②	26日	1年 学年・学級PTA
26日	長崎県県央大会(道徳)	27日	2年 学年・学級PTA
	公開授業(郡中2-3)		大村市内4校合同高校説明会(2年対象)
2月			
1日・2日	長崎県公立高校前期選抜学力検査	6日・7日	長崎県公立高校後期選抜学力検査
7日	3学期期末テスト①	14日	R5年度卒業証書授与式
8日	3学期期末テスト②	15日	公立高校合格発表
11日	建国記念の日	20日	春分の日
12日	振替休日	22日	R5年度修了式・離任式
23日	天皇誕生日		